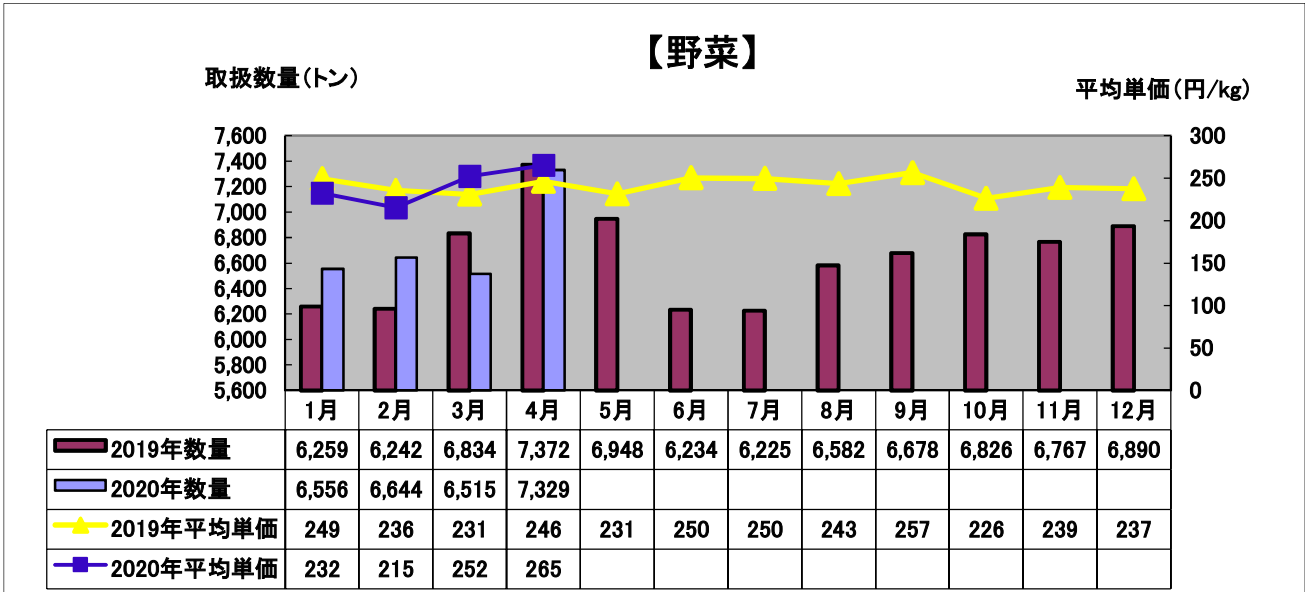
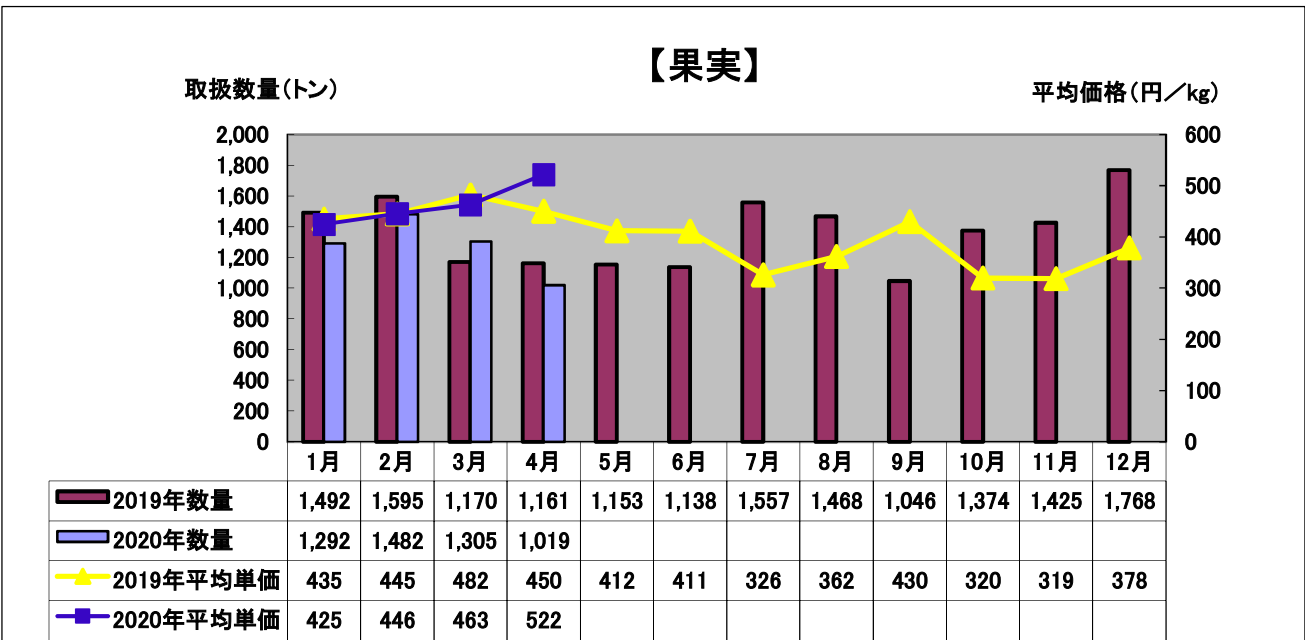


令和2年(2020年)4月 青果部 種類別市況



4月の野菜類の需要は、新型コロナウイルスの緊急事態宣言に伴う、自宅待機要請の影響により、スーパー・量販店向けの需要増により、入荷量は前年並みで推移しました。
平均単価はやや高く推移しました。

前年比数量 99.4%、単価 107.7%で終了しました。



4月の果実類の主力となる晩柑類、いちご、りんごは前月の前進傾向の影響により、入荷量は減少しました。

平均単価はスーパー・量販店向け需要が強く、高値で推移しました。

前年比数量 87.8%、単価 116.0%で終了しました。